

令和6年度予算概算決定及び令和5年度補正予算の概要

農産局 園芸作物課

★：令和5年度補正予算

【野菜関係】

1. 加工・業務用野菜の国産シェア奪還(大規模契約栽培産地育成強化事業)
2. 産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策(園芸作物等)(★)
3. 野菜価格安定対策事業

【花き関係】

4. 花き支援対策(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
5. 2027年国際園芸博覧会関係事業(★含む)

【施設園芸関係】

6. 施設園芸等燃料価格高騰対策事業(★)
7. SDGs 対応型施設園芸確立
8. データ駆動型農業の実践・展開支援事業
9. 養蜂等振興強化推進のうち花粉交配用昆虫関係
10. 農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業のうち農畜産業プラスチック対策強化事業
11. 園芸産地における事業継続強化対策(★)

【果実加工関係】

12. 果樹の生産増大への転換のうち国産果実の流通加工への支援

【青果物消費拡大関係】

13. 野菜・果実の消費拡大支援委託事業

【輸出関係】

14. 輸出環境整備推進事業
15. 輸出環境整備緊急対策事業(★)
16. 青果物輸出産地体制強化加速化事業(★)

(参考：関連予算)

17. 持続的生産強化対策事業
18. 強い農業づくり総合支援交付金
19. 産地生産基盤パワーアップ事業(★)
20. 高温対策栽培体系への転換支援(★)
21. 水田農業の高収益化の推進
22. 物流2024年問題への対応(★含む)
23. みどりの食料システム戦略推進総合対策(★含む)
24. 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出促進(★含む)

令和5年12月
農林水産省

令和6年度予算概算決定及び令和5年度補正予算の概要

項目	令和6年度 予算概算決定 【単位：百万円】 ※小数点以下は四捨五入	令和5年度 補正予算額 【単位：百万円】 ※小数点以下は四捨五入
【野菜関係】		
加工・業務用野菜の国産シェア奪還(大規模契約栽培産地育成強化事業)	770	
産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策(園芸作物等)		2,500
野菜価格安定対策事業	【所要額】15,621	
【花き関係】		
花き支援対策(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)	728	
2027年国際園芸博覧会政府出展委託事業	313	635
横浜国際園芸博覧会政府出展委託事業	223	
横浜国際園芸博覧会事業	43	635
2027年国際園芸博覧会関係事業	47	
【施設園芸関係】		
施設園芸等燃料価格高騰対策事業		4,500
SDGs対応型施設園芸確立	650 の内数	2,706 の内数
データ駆動型農業の実践・展開支援事業	193	
養蜂等振興強化推進のうち花粉交配用昆虫関係	219 の内数	
農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業 のうち農畜産業プラスチック対策強化事業	164 の内数	
園芸産地における事業継続強化対策		260
【果樹加工対策】		
果樹の生産増大への転換 のうち国産果実の流通加工への支援	5,054 の内数	
【青果物消費拡大関係】		
野菜・果実の消費拡大支援事業	1	
【輸出関係】		
輸出環境整備推進事業	1,348 の内数	
輸出環境整備緊急対策事業		960 の内数
青果物輸出産地体制強化加速化事業		40

加工・業務用野菜の国産シェア奪還

【令和6年度予算概算決定額 770（781）百万円】

<対策のポイント>

加工・業務用野菜の国産シェア奪還に向けた産地リレーによる周年安定供給体制の構築等のため、加工・業務用野菜の新規産地、物流合理化に取り組む産地等、実需者ニーズに対応した多様な産地の形成に資する取組等を支援します。

<事業目標>

加工・業務用野菜の出荷量（直接取引分）の拡大（98万t [平成29年] →145万t [令和12年まで]）

<事業の内容>

1. 大規模契約栽培産地育成強化事業

実需者からの国産野菜の安定調達ニーズに対応するため、加工・業務用野菜の契約栽培に必要な新たな生産・流通体系の構築、作柄安定技術の導入等を支援します（助成単価：15万円/10a（定額））。

（関連事業）

産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策（園芸作物等）

1. 加工・業務用野菜産地育成推進 2,500百万円の内数

① サプライチェーン構築支援

加工・業務用野菜の強靱なサプライチェーンを構築するため、実需者ニーズに対応した品種の栽培実証、先進地や実需者ニーズ調査等に係る経費を支援します。

② 生産体制合理化実践支援

機械化一貫体系による省力化・低コスト化を進め、実需者との契約栽培の作付拡大を図るため、農業機械や予冷・貯蔵庫のリース導入を支援します。

2. 流通体制合理化整備事業

産地から実需等までをつなぐ流通体制の合理化によりサプライチェーンの強靱化を図るため、集出荷貯蔵施設の11パレットに対応した施設改良やパレタイザーの導入等、青果物流通拠点施設の整備に係る経費を支援します。

3. 野菜加工施設整備事業

加工・業務用野菜のニーズに対応し、輸入野菜に対抗するための安定供給体制の構築によるサプライチェーンの強靱化に資する、冷凍加工施設やカット加工施設等の整備に係る経費を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

加工・業務用向け野菜の大規模契約栽培への支援

<生産流通体系の構築>



- 加工適性の高い品種の導入
- 農業用機械、大型コンテナの導入
- 予冷庫の利用等

<作柄安定技術の導入>



- 排水対策
- 病害虫防除対策
- 風害対策等

（関連事業）加工・業務用野菜サプライチェーンの強靱化

サプライチェーンの強靱化

産地の強化



栽培実証・先進地調査



農業機械等のリース導入

流通の強化



パレタイザー等の導入



青果物流通拠点施設の整備

実需の強化





野菜加工施設の整備

【お問い合わせ先】 農産局園芸作物課（03-3501-4096）